

事務事業名	基幹系システム関係費										担当課	部課名	総務部情報システム課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	10	細目	001	説明	01	課等の長	向山 泰晴	電話	8605

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 40 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	行政事務の根幹である基幹系業務(税業務、住民業務、福祉業務等)を、基幹系システムを活用して効率的に実施する。						
対象	1. 個人	市民				438,968 人	
根拠法令等							
事業実施内容	1.基幹系システム機器及び基幹系システム用端末等の賃借(基幹系システム機器、基幹系システム用端末等の賃借) 2.基幹系システムの運用、管理業務(入力データ作成業務委託、派遣SEの経費等) 3.基幹系システムのセキュリティ対策業務(セキュリティコンサルティング、ウイルス対策機器の賃借等) 4.自治体中間サーバー・プラットフォームの運営に係る交付金						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		706,510 千円	3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>常時勤務職員※</td> <td>6.10人工</td> </tr> <tr> <td>短時間勤務職員(再任用・任期)</td> <td>0.40人工</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6.50人工</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員(配置数)</td> <td>0.00人</td> </tr> </table>		令和3年度	常時勤務職員※	6.10人工	短時間勤務職員(再任用・任期)	0.40人工	合計	6.50人工	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く		会計年度任用職員(配置数)	0.00人
		令和3年度															
	常時勤務職員※	6.10人工															
	短時間勤務職員(再任用・任期)	0.40人工															
	合計	6.50人工															
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く																	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人																
費目	支出済額(千円)	主要内容															
旅費	28 千円	研修等参加旅費															
需用費	3,665 千円	電算用消耗品等購入費															
委託料	102,723 千円	システム運用・管理委託等															
使用料及び賃借料	590,430 千円	基幹系システム機器及び基幹系システム用端末等の賃借															
負担金補助及び交付金	9,664 千円	自治体中間サーバー・プラットフォームの運営に係る交付金等															
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		706,510 千円													
	費目	支出済額(千円)															
	分担金・負担金																
	使用料・手数料																
	国庫支出金	58,744 千円															
県支出金																	
その他()																	
一般財源	647,766 千円																

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
		行政費用 A	398,694	367,301	262,297	768,175				
		(1)現金を伴う支出 (千円)	397,961	367,781	261,861	760,778				
		事業費(支出済額)	361,343	338,625	237,296	706,510				
		償還金利息	0	0	0	0				
		人件費合計(①+②+③)	36,618	29,156	24,565	54,268				
		①常時勤務職員等の給与等	34,835	27,423	23,077	52,095				
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
		③退職金相当額	1,783	1,733	1,488	2,173				
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	733	-480	436	7,397				
		①減価償却費	3,015	1,903	1,202	0				
		②退職給与引当金繰入額	-2,282	-2,383	-766	7,397				
		③不納欠損額	0	0	0	0				
		④その他()	0	0	0	0				
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	928.67	429,317	848.15	433,060	602.81	435,121	1749.96	438,968
成果実績	指標名	オンライン稼働時間(令和3年1月のシステム更新により、従前と同じ方法での集計ができなため、更新以降の実績時間を記載)	目標	-	単位	-	実績	-	単位	-
		備考		-	単位	836	単位	3,134	単位	
		オンライン稼働時間の目標値は定めておらず、オンライン稼働中のシステム正常稼働率を100%とすることを目標としている。平成28~令和3年度まで、正常稼働率100%。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容	
評価	必要性 藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか 高
	有効性 事務事業の実施手法の有効性は高いか 高
	効率性 事務事業の実施にあたり、効率性は高いか 高
	公平性 事務事業の公平性は高いか 高
	その他 上記評価の視点以外に、特記すべき内容 無
事業の方向性	制度の見直し
今後の方針	令和3年9月1日施行の「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」等に基づき、令和7年度末までとされた標準化の目標期限に対応できるよう、対象となる20業務の情報システムについて標準化を進めるとともに、国の整備するガバメントクラウドへの移行を目指す。

6. 部長確認欄

部名	総務部	氏名	中山 良平	確認日	2022/9/2
----	-----	----	-------	-----	----------

事務事業名	情報系システム関係費										担当課	部課名	総務部情報システム課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	10	細目	001	説明	02	課等の長	向山 泰晴	電話	8610

1. 事業概要

事業開始年度	平成 13 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	庁内の事務効率の向上及び情報セキュリティの確保のため、庁内のIT環境(庁内ネットワーク、職員ポータルシステム、セキュリティ対策等)の整備、運用管理を行うとともに、職員に対する情報セキュリティ研修を実施する。 ※職員ポータルシステム…職員が内部事務で利用するシステム。財務会計・文書管理システム、グループウェア(掲示板・メール機能等)、オフィスソフト等の利用環境を提供するもの。				
対象	4. その他	システムを利用する市職員等			約 3,500 人
根拠法令等					
事業実施内容	1.情報系パソコン、ネットワーク機器等の賃借(パソコン、サーバ、ネットワーク機器、基本ソフト・ライセンス、職員ポータルシステム等) 2.職員ポータルシステム等の運用、管理業務(運用サポート、複合機の管理・保守、インターネット接続専用機器の保守、ネットワーク機器の保守、基本ソフト・アプリケーションのアップデート等の業務委託料、各拠点間等の回線使用料) 3.職員情報化研修(全職員を対象としたeラーニング研修(情報セキュリティ、個人情報保護等)) 4.情報系システムのセキュリティ対策業務(入退室管理機器(監視カメラ等)及び磁気データ消去装置等の賃借料、磁気媒体消磁・破砕処理業務委託料、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証更新の手数料等) 5.神奈川情報セキュリティクラウド(KSC)の利用				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 518,617 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		役務費	1,077 千円	情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)審査手数料
		委託料	114,139 千円	システムの運用・管理、ネットワーク機器・複合機の保守委託
財源内訳	R3年度 支出済額 518,617 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	518,617 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	5.90人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.40人工
合計	6.30人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度							
コスト	行政費用 A	362,585	496,947	536,790	581,208							
	(1)現金を伴う支出 (千円)	361,794	497,031	537,608	573,860							
	事業費(支出済額)	321,322	459,128	506,734	518,617							
	償還金利息	0	0	0	0							
	人件費合計(①+②+③)	40,472	37,903	30,874	55,243							
	①常時勤務職員等の給与等	38,501	35,650	28,996	52,819							
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0							
	③退職金相当額	1,971	2,253	1,878	2,424							
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	791	-84	-818	7,348							
	①減価償却費	1,244	785	495	313							
②退職給与引当金繰入額	-453	-869	-1,313	7,035								
③不納欠損額	0	0	0	0								
④その他()	0	0	0	0								
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		844.56	429,317	1147.52	433,060	1233.66	435,121	1324.03	438,968			
成果実績	指標名	職員ポータルシステム利用件数(文書起案、財務伝票起票)	目標	-	単位	-	単位	-	単位			
	実績	361,319	単位	件	369,806	単位	件	341,523	単位	件	374,995	単位
備考		職員ポータルシステムが業務に必須のものとして継続的に活用されていることを評価するための指標であるため、目標を定めていない。										

※1 事業費(支出済額)…令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等…任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等…令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額…年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容	
評価	必要性 藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか 高
	有効性 事務事業の実施手法の有効性は高いか 高
	効率性 事務事業の実施にあたり、効率性は高いか 高
	公平性 事務事業の公平性は高いか 高
	その他 上記評価の視点以外に、特記すべき内容 無
事業の方向性	事業拡大
今後の方針	令和5年4月に神奈川情報セキュリティクラウドの更新が行われるため、各種業務に影響のないよう円滑に移行を進める。デジタル市役所の実現に資するため、令和6年3月に予定している職員ポータルシステムの更新について、内部情報系関連事務における業務の効率化、生産性向上を目指した業務システム等の導入・更新を行う。令和6年度に予定している庁内ネットワークの更新に向け、新しい働き方に対応したネットワーク構築について検討を進める。

6. 部長確認欄

部名	総務部	氏名	中山 良平	確認日	2022/9/2
----	-----	----	-------	-----	----------